



室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校

令和6年度 3月号

校長 村越 さゆり

学校教育目標

豊かな心を持ち、主体的・創造的に行動する子の育成

～ やさしく かしこく たくましく ～

子どもたちの健やかな成長ご覧いただけましたか

今年度最後の月である3月を迎えました。観光地の梅の花や河津ザクラの満開時期が例年より遅れているというニュースを聞きますが、2月の最終週から春の暖かさを感じる日も増えました。学校では、12月と1月には感染症が流行し何クラスか学級閉鎖に入りましたが、その後は落ち着き、2月の行事には影響なく、すべて予定通り行うことができ、ほっとしているところです。

2月上旬には授業参観・懇談会を実施しました。多くの保護者の方にご来校いただき、子どもたちの活躍の場面やこれまでの成長を感じた時間になっていれば幸いです。しっとりした時間の流れを感じられるいつもの授業風景であったり、保護者の方々をもてなすものであったり、これまでの成果を発表する場であったりと、学年・学級それぞれの形でした。どのクラスの子どもたちもうれしそうな表情をして、保護者の皆様に見ていただいていることを励みにして、成長した姿を見せてくれていたように思います。

また、2月12日には松林・円蔵中学校の先生方が来校し、6年生の各クラスで授業を行っていただきました。いつも受けている授業とは違っていたので緊張や戸惑う様子もありましたが、徐々にその空気感に慣れてきて、高揚感に浸りながら授業を体験していました。

その他、松の実級の公共の交通手段を使っての辻堂海浜公園への遠足・6年生の東京見学・1年生と5年生合同たてわり遠足もありました。どの遠足も天気に恵まれ、みんなで協力して、楽しい活動にすることができました。松の実級の遠足では、立派な行動で公共のバスを利用する姿や、公園では自転車の練習を班ごとに挑戦し、その場で自信を持って乗れるようになる姿を見ることもできました。6年生の東京見学では、行きの交通渋滞もありましたが、公園や動物園の見学をグループ行動で協力しながら楽しむ姿がありました。1年生と5年生の合同遠足では、5年生の子どもたちが主体的に企画から行い、当日の運営も代表者のみんなで取り組んでおり、そこに5年生全員で協力しながら、1年生と楽しい時間を過ごすという、5年生の活躍がありました。数日前に公園の管理者から連絡が入り、公園のトイレが水道工事の関係で使用できなくなるハプニングもありましたが、5年生が1年生の面倒をよく見てくれて、現地で遊ぶことだけでなく、1年生と5年生の合同グループ活動を通して、また、公共の場での過ごし方等色々な形で学べた遠足になりました。

3月には校外に出での活動はありませんが、3年生に歴史博物館より学芸員の方が来校して授業をしていただいたり、委員会企画で「まごころ委員会イベント」もあつたりします。楽しみです。

※「学校づくりアンケート」の結果につきましては、3月中旬頃に配信いたします。